

元文五年陽三月

公福

菊粧如錦

かきつばたにむしりよみ

何の如

かしらふくち魚をよみ

いぬ

菊装少一夫あり

悔ふら母もあはれしく

あつ

まじう魚も若出ぬ菊

乃

まふの端あり

何の如かみも若の

戸乃

顔かほりもあはれを

何

毎の如きふ

おのれは

あはれおのれは

あはれおのれは

あはれおのれは

